

(7) 土 木 費

事業名	県道新設改良事業			予算科目	会計	01	一般会計	
					款	08	土木費	
事業開始年度	平成	年度	事業進捗率		%	項	02	道路橋梁費
担当部署	土木建設課		国県事業推進係		目	04	道路新設改良費	
事業費			13,227,646 円		事業の目的・目標	生活圏の拡大と市民の利便性を向上するため、地域の幹線道路である県道の整備を図る。		
財源内訳	国庫支出金		円					
	県支出金		円					
	地方債		6,500,000 円					
	その他		円					
	一般財源		6,727,646 円					

施策の内容、実績、及び効果

県の実施する県道整備事業について、負担金を支払う。
平成28年度

- ・一般県道大田井田江津線 補強土壁工L=40.0m
- ・一般県道あけぼの通り線 電線共同溝1式
- ・一般県道あけぼの通り線 特別資材調査1式
- ・一般県道浅利渡津線 測量設計1式

単位：円

路線名	箇所	内容	事業費	負担率	負担額
一般県道大田井田江津線	波積町本郷	改良	50,000,000	10/100	5,000,000
一般県道あけぼの通り線	江津町	都市関連改良	97,668,000	7.5/100	7,325,100
一般県道あけぼの通り線	江津町	調査	683,640	15/100	102,546
一般県道浅利渡津線	渡津町	測量設計	8,000,000	10/100	800,000
合計			156,351,640		13,227,646

一般県道江津港線（あけぼの通り線）



国道9号より



日本製紙側より

一般県道大田井田江津線



波積町本郷側より



反坂側より

事業名	橋梁長寿命化事業		予算科目	会計	01	一般会計	
				款	08	土木費	
事業開始年度	平成 23 年度	事業進捗率		%	項	02	道路橋梁費
担当部署	土木建設課	道路河川係		目	05	公共道路事業費	
事業費		13,071,540 円		事業の目的・目標	「江津市橋梁長寿命化修繕計画」に基づき、5年に1度の定期点検を実施するとともに、点検により損傷が確認された橋梁について順次補修することで、市道橋の長寿命化を図る。		
財源内訳	国庫支出金	7,842,924 円					
	県支出金	円					
	地方債	4,700,000 円					
	その他	円					
	一般財源	528,616 円					

施策の内容、実績、及び効果

○事業内容及び実績

- 国道9号に架かる跨道橋の点検業務 : 国土交通省中国地方整備局
市道渡津太田線(大元橋)
- 橋梁定期点検業務 : コンサルタント
市道橋 17橋
- 市道川平平床線(樋口橋) 橋梁補修調査設計業務
橋梁補修調査設計 1橋
- 市道江津敬川海岸線(和木洋橋) 橋梁補修工事
橋梁補修工事 1橋

単位：円

区分	H28決算額	翌年度への繰越額	合計	備考
委託料	4,744,740	0	4,744,740	橋梁定期点検業務
委託料	3,304,800	0	3,304,800	橋梁補修調査設計業務
工事請負費	5,022,000	3,929,040	8,951,040	橋梁補修工事
合計	13,071,540	3,929,040	17,000,580	

平成28年度橋梁点検状況

直営点検 68橋
委託点検 18橋

点検結果 86橋

健全度 I 49橋
健全(補修の必要なし)

健全度 II 27橋
経過観察段階(軽微な損傷はあるが、構造物の機能に障害は無い)

健全度 III 9橋
早期措置段階(損傷が見られ、補修を行う必要がある)

健全度 IV 1橋
緊急措置段階(構造物の機能に障害があるため、緊急に対策を行う必要がある)
※市道川戸原線(志谷橋) : 付近に迂回路があるため通行止とし、詳細調査中

事業名	橋梁長寿命化事業(橋梁定期点検事業)(繰越)		予算科目	会計	01	一般会計	
				款	08	土木費	
事業開始年度	平成 26 年度	事業進捗率		%	項	02	道路橋梁費
担当部署	土木建設課	道路河川係		目	05	公共道路事業費	
事業費		4,193,640 円		事業の目的・目標	「江津市橋梁長寿命化修繕計画」に基づき、5年に1度の定期点検を実施する。		
財源内訳	国庫支出金	2,516,184 円					
	県支出金	円					
	地方債	円					
	その他	1,677,456 円					
	一般財源	円					

施策の内容、実績、及び効果

○事業内容及び実績

- 橋梁定期点検業務 : 島根県
長大橋および特殊構造橋 3橋
- 橋梁定期点検業務 : コンサルタント
市道橋 6橋

単位：円

区分	H27支出額	H28決算額	合計	備考
委託料	3,270,159	4,193,640	7,463,799	橋梁定期点検業務
合計	3,270,159	4,193,640	7,463,799	

平成27年度(繰越)橋梁点検状況

委託点検 9橋

健全度 I 4橋
健全(補修の必要なし)

健全度 II 5橋
経過観察段階(軽微な損傷はあるが、構造物の機能に障害は無い)

事業名	橋梁長寿命化事業(橋梁補修事業)(繰越)		予算科目	会計	01	一般会計
				款	08	土木費
事業開始年度	平成 23 年度	事業進捗率 %		項	02	道路橋梁費
担当部署	土木建設課	道路河川係		目	05	公共道路事業費
事業費		15,535,960 円	事業の目的・目標	「江津市橋梁長寿命化修繕計画」に基づき、点検により損傷が確認された橋梁について順次補修することで、市道橋の長寿命化を図る。		
財源内訳	国庫支出金	9,321,576 円				
	県支出金	円				
	地方債	円				
	その他	6,214,384 円				
	一般財源	円				

施策の内容、実績、及び効果

○事業内容及び実績

- 市道黒松学校線外橋梁補修調査設計業務
橋梁補修調査設計 2 橋
- 市道和木都野津線(藤間屋橋) 橋梁補修工事
橋梁補修工事 1 橋
- 桜江地区 橋梁補修工事
橋梁補修工事 4 橋

単位：円

区分	H27支出額	H28決算額	合計	備考
委託料	2,000,000	5,203,600	7,203,600	橋梁補修調査設計業務
工事請負費	0	10,332,360	10,332,360	橋梁補修工事
合計	2,000,000	15,535,960	17,535,960	

着工前

竣工



平成27年度市道和木都野津線(藤間屋橋)橋梁補修工事

事業名	通学路整備事業		予算科目	会計	01	一般会計
				款	08	土木費
事業開始年度	平成 24 年度	事業進捗率 54 %		項	02	道路橋梁費
担当部署	土木建設課	道路河川係		目	05	公共道路事業費
事業費		51,282,896 円	事業の目的・目標	平成26年度に策定した「江津市通学路交通安全プログラム」により、安全確保のための対策を実施し、通学児童の安全確保を図る。		
財源内訳	国庫支出金	28,897,704 円				
	県支出金	円				
	地方債	22,385,192 円				
	その他	円				
	一般財源	円				

施策の内容、実績、及び効果

○事業内容及び実績

- 市道高角小学校線舗装工事
カラー舗装 A=302m²
- 市道菰沢池線側溝改良工事
側溝改良 L=111.9m
- 市道和木都野津線側溝改良工事
側溝改良 L=189.1m
- 市道都野津神村線道路改良工事(繰越)
歩道撤去、路側帯のカラー舗装 L=152m
- 市道水尻川西1号線外側溝改良測量設計業務
側溝改良測量設計 L=2.44km

市道要対策報告箇所	108箇所
平成28年度対策箇所	6箇所
累計対策済み箇所	58箇所 (54%)

単位：円

区分	H28決算額	翌年度への繰越額	合計	備考
委託料	12,875,760	10,841,120	23,716,880	
工事請負費	34,621,800	20,996,040	55,617,840	
補償費	665,280	0	665,280	
事務費	3,120,056	779,258	3,899,314	人件費、庁費
合計	51,282,896	32,616,418	83,899,314	

※事務費は補助対象外

着工前

竣工



平成28年度市道菰沢池線側溝改良工事

事業名	通学路整備事業(繰越)		予算科目	会計	01	一般会計
				款	08	土木費
事業開始年度	平成 24 年度	事業進捗率 54 %		項	02	道路橋梁費
担当部署	土木建設課	道路河川係		目	05	公共道路事業費
事業費		18,258,840 円	事業の目的・目標	平成26年度に策定した「江津市通学路交通安全プログラム」により、安全確保のための対策を実施し、通学児童の安全確保を図る。		
財源内訳	国庫支出金	10,955,304 円				
	県支出金	円				
	地方債	7,300,000 円				
	その他	3,536 円				
	一般財源	円				

施策の内容、実績、及び効果

○事業内容及び実績

- 市道高角小学校線道路改良工事
道路改良(歩道改良) L=197m

市道要対策報告箇所	108箇所
平成28年度対策箇所	6箇所
累計対策済み箇所	58箇所 (54%)

単位：円

区分	H27支出額	H28決算額	合計	備考
委託料	0	0	0	
工事請負費	7,502,760	15,340,320	22,843,080	
補償費	0	2,918,520	2,918,520	
事務費	697,240	0	697,240	人件費、庁費
合計	8,200,000	18,258,840	26,458,840	

※事務費は補助対象外

着工前



竣工



平成28年度市道高角小学校線道路改良工事

事業名	道路環境整備事業		予算科目	会計	01	一般会計	
				款	08	土木費	
事業開始年度	平成 24 年度	事業進捗率		%	項	02	道路橋梁費
担当部署	土木建設課	道路河川係		目	05	公共道路事業費	
事業費		5,208,840 円		事業の目的・目標	主要な生活路線を中心に、市道の舗装補修、防護柵設置や側溝整備などの環境整備を行うことで、安心、安全な道路環境の確保を図る。		
財源内訳	国庫支出金	3,125,304 円					
	県支出金	円					
	地方債	2,000,000 円					
	その他	円					
	一般財源	83,536 円					

施策の内容、実績、及び効果

○事業内容及び実績

●市道高角団地幹線舗装補修工事

舗装工 A = 6 1 8 m²、区画線工 L = 9 4 9 m

単位：円

区分	H28決算額	備考
工事請負費	5,208,840	
合計	5,208,840	

着工前



竣工



平成28年度市道高角団地幹線舗装補修工事

事業名	道路ストック総点検事業		予算科目	会計	01	一般会計
				款	08	土木費
事業開始年度	平成 26 年度	事業進捗率 %		項	02	道路橋梁費
担当部署	土木建設課	道路河川係		目	05	公共道路事業費
事業費		2,510,000 円	事業の目的・目標	江津市道の道路ストック（法面、道路付属物）について第三者被害の防止の観点から点検を実施する。 また、島根県の「落石に係る道路防災計画」を参考に、落石の恐れのある斜面について調査を行う。		
財源内訳	国庫支出金	1,506,000 円				
	県支出金	円				
	地方債	円				
	その他	円				
一般財源	1,004,000 円					

施策の内容、実績、及び効果

○事業内容及び実績

- 江津市道法面構造物等調査・点検業務
道路構造物点検 59箇所、斜面安定度調査 12箇所

単位：円

区分	H28決算額	翌年度への繰越額	合計	備考
委託料	2,510,000	7,540,480	10,050,480	
合計	2,510,000	7,540,480	10,050,480	

点検数量

	戸川川下線	
道路構造物点検	59	
モルタル吹付	7	
ロックネット	6	
擁壁	17	
石・ブロック積擁壁	22	
落石防護柵	7	
斜面安定度調査	12	

事業名	市道志谷線道路改良事業		予算科目	会計	01	一般会計	
				款	08	土木費	
事業開始年度	平成 26 年度	事業進捗率		%	項	02	道路橋梁費
担当部署	土木建設課	道路河川係		目	05	公共道路事業費	
事業費		48,810,882 円	事業の目的・目標	志谷集落へ通じる市道志谷線は八戸川の増水時に度々冠水し、集落が孤立する状況が毎年発生している。このような状況を改善するため、道路を嵩上げし、集落の孤立を解消する。			
財源内訳	国庫支出金	27,356,963 円					
	県支出金	円					
	地方債	21,453,919 円					
	その他	円					
一般財源	円						

施策の内容、実績、及び効果

○事業内容及び実績

●市道志谷線道路改良工事

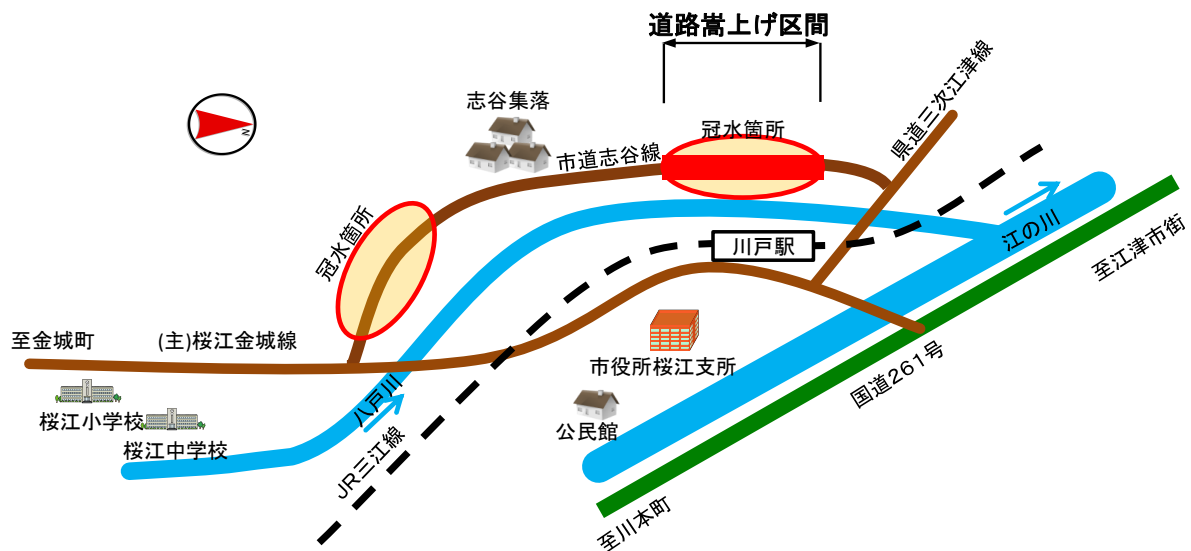
道路改良工事 L = 220 m

盛土工 V = 2,800 m³、大型ブロック積 A = 211 m²、ブロック積 394 m²

単位：円

区分	H28決算額	翌年度への繰越額	合計	備考
委託料	4,558,680	0	4,558,680	
工事請負費	39,441,000	26,294,280	65,735,280	
補償費	1,595,259	59,721	1,654,980	支障移転補償費
事務費	3,215,943	284,023	3,499,966	人件費、庁費
合計	48,810,882	26,638,024	75,448,906	

※事務費は補助対象外



事業名	市道志谷線道路改良事業(繰越)		予算科目	会計	01	一般会計	
				款	08	土木費	
事業開始年度	平成 26 年度	事業進捗率		%	項	02	道路橋梁費
担当部署	土木建設課	道路河川係		目	05	公共道路事業費	
事業費		2,861,120 円	事業の目的・目標	志谷集落へ通じる市道志谷線は八戸川の増水時に度々冠水し、集落が孤立する状況が毎年発生している。このような状況を改善するため、道路を嵩上げし、集落の孤立を解消する。			
財源内訳	国庫支出金	1,716,672 円					
	県支出金	円					
	地方債	1,100,000 円					
	その他	44,448 円					
	一般財源	円					

施策の内容、実績、及び効果

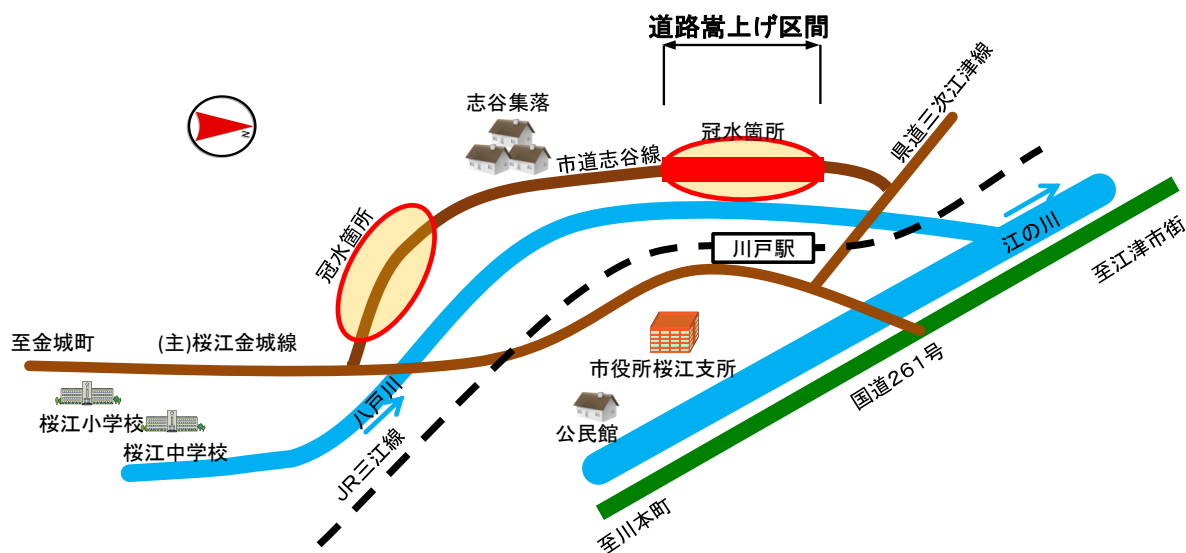
○事業内容及び実績

- 市道志谷線道路改良工事
 - 道路改良工事 L = 220 m
 - 盛土工 V = 1,250 m³

単位：円

区分	H27支出額	H28決算額	合計	備考
委託料	1,799,280	0	1,799,280	
工事請負費	3,067,000	2,861,120	5,928,120	
用地費	1,668,969	0	1,668,969	
補償費	792,440	0	792,440	立木補償費
事務費	272,311	0	272,311	庁費
合計	7,600,000	2,861,120	10,461,120	

※事務費は補助対象外



事業名	和木敬川海岸線道路改良事業		予算科目	会計	01	一般会計	
				款	08	土木費	
事業開始年度	平成 28 年度	事業進捗率		%	項	02	道路橋梁費
担当部署	土木建設課	道路河川係		目	05	公共道路事業費	
事業費		1,792,800 円		事業の目的・目標	市道江津敬川海岸線（都市計画道路名：和木敬川海岸線）の県道昇格へ向けて、和木町内の和木踏切西側から敬川洋橋右岸を經由し、県道下府江津線までの道路改良について、概略設計を行い事業効果等を検討する。		
財源内訳	国庫支出金	円					
	県支出金	円					
	地方債	円					
	その他	円					
一般財源	1,792,800 円						

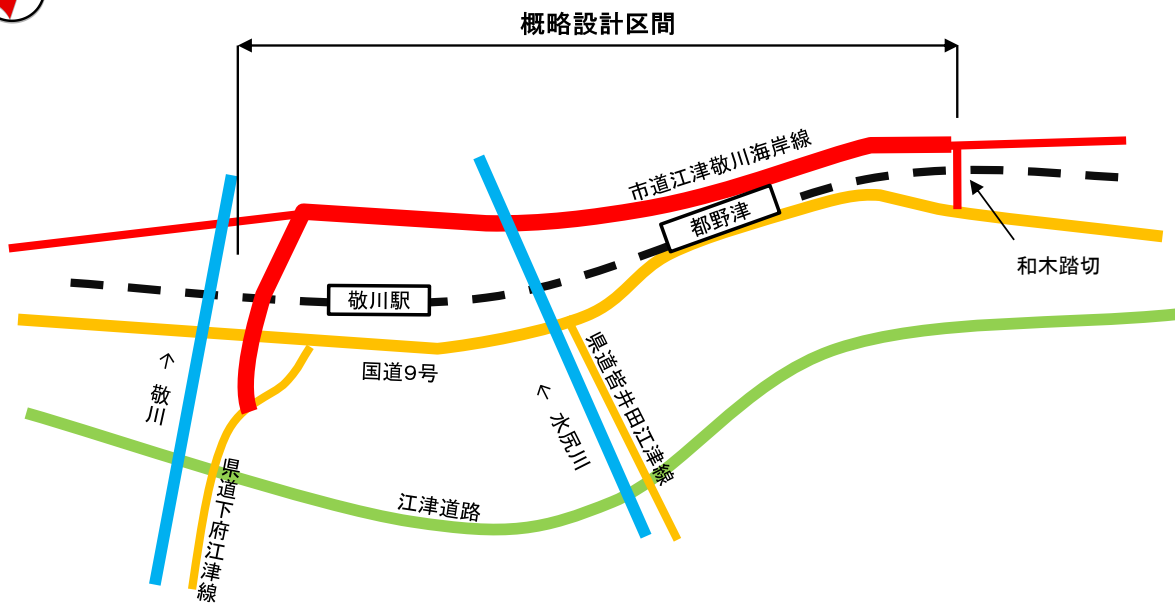
施策の内容、実績、及び効果

○事業内容及び実績

- 市道江津敬川海岸線概略設計業務
道路概略設計 L = 4.32km、沿線利用状況調査

単位：円

区分	H28決算額	備考
委託料	1,792,800	
合計	1,792,800	



事業名	県河川浄化対策事業			予算科目	会計	01	一般会計	
					款	08	土木費	
事業開始年度	平成	年度	事業進捗率		%	項	03	河川費
担当部署	土木建設課		道路河川係		目	02	河川維持費	
事業費			6,323,400 円		事業の目的・目標	県が管理する河川において、草木等の伐採を行い、河川環境の改善を図る。		
財源内訳	国庫支出金		円					
	県支出金		3,161,000 円					
	地方債		円					
	その他		円					
	一般財源		3,162,400 円					

施策の内容、実績、及び効果

○事業内容及び実績

施工河川

八戸川、鹿賀谷川、水尻川、新川、敬川、北川、東川、長良川、奥谷川

施工内容

河川除草工 A = 86,180 m²、河川伐木工 A = 300 m²

単位：円

区分	H28決算額	備考
委託料	6,323,400	
合計	6,323,400	

着工前

東川(浅利町)



竣工

東川(浅利町)



平成28年度 県河川浄化事業

事業名	急傾斜地崩壊対策事業			予算科目	会計	01	一般会計	
					款	08	土木費	
事業開始年度	平成	年度	事業進捗率		%	項	03	河川費
担当部署	土木建設課		国県事業推進係		目	03	河川改良費	
事業費		3,435,200 円		事業の目的・目標	急傾斜地の崩壊による災害から市民の生命・財産を保護するため、急傾斜地崩壊危険区域内に擁壁、排水施設、その他の崩壊防止施設を設置する。			
財源内訳	国庫支出金	円						
	県支出金	円						
	地方債	1,600,000 円						
	その他	円						
一般財源	1,835,200 円							

施策の内容、実績、及び効果

県の実施する急傾斜地崩壊対策事業について、負担金を支払う。

平成28年度

- ・災害関連緊急急傾斜地崩壊対策事業（黒松地区） 測量設計1式及び吹付法砕工1式
- ・県単急傾斜地崩壊対策事業（江尾地区） 測量設計1式

※ その他（受益者負担金）については、事業完了年度に徴収。

単位：円

路線名	箇所	内容	事業費	負担率	負担額
災害関連緊急急傾斜地崩壊対策事業	黒松第7自治会地区	測量設計対策工事	28,704,000	5/100	1,435,200
県単急傾斜地崩壊対策事業	江尾地区	測量設計	6,000,000	1/3	2,000,000
合計			34,704,000		3,435,200

災害関連緊急急傾斜地崩壊対策事業（黒松地区）



県単急傾斜地崩壊対策事業（江尾地区）



事業名	土地利用一体型水防災事業(繰越)		予算科目	会計	01	一般会計
				款	08	土木費
事業開始年度	平成 24 年度	事業進捗率 %		項	03	河川費
担当部署	土木建設課	国県事業推進係		目	03	河川改良費
事業費		8,557,920 円	事業の目的・目標	これまで、一級河川江の川の増水により、幾度となく川平地区が冠水して被害をもたらしている。これまで、国交省・関係する地権者・推進協議会と協議を行い、JR三江線川平駅より、上流区域(A、B 2ブロック)の合意が得られた事から、国交省と江津市が一体となるて行う。		
財源内訳	国庫支出金	円				
	県支出金	円				
	地方債	8,100,000 円				
	その他	457,920 円				
	一般財源	円				

施策の内容、実績、及び効果

川平地区 (Aブロック) 用地確定測量1式、配水管布設工事1式及び付帯工事 1 式
 ※平成27年度 (繰越)

単位：円

区分	H27繰越額	H28決算額	備考
委託料	3,800,000	2,160,000	用地確定測量 1 式
工事請負費	7,620,000	6,397,920	配水管布設工事 1 式、付帯工事 1 式
合計	11,420,000	8,557,920	

土地利用一体型水防災事業 (川平地区 Aブロック)



Aブロック下流側



Aブロック上流側

事業名	地域景観形成促進事業			予算科目	会計	01	一般会計	
					款	08	土木費	
事業開始年度	平成	年度	事業進捗率		%	項	05	都市計画費
担当部署	都市計画課		都市計画係		目	01	都市計画総務費	
事業費			8,049,199 円	事業の目的・目標	本市の特徴ある赤瓦景観を活かしたまちづくりを推進していくため、赤瓦に対する意識の向上を図り、活力に満ちた景観まちづくりの展開へつなげていくことを目標とする。			
財源内訳	国庫支出金		1,836,000 円					
	県支出金		500,000 円					
	地方債		円					
	その他		円					
	一般財源		5,713,199 円					

施策の内容、実績、及び効果

○事業の内容

- 赤瓦の住宅・街なみ絵画コンクールの実施
- 景観まちづくり講演会の企画運営および実施
- 石州赤瓦利用促進事業の実施

単位：円

区分	予算現額	決算額	備考
委託料	3,000,000	2,998,259	
補助及び交付金	4,650,000	4,630,000	
事務費	475,000	420,940	旅費、庁費
合計	8,125,000	8,049,199	

○事業の実績

- 赤瓦の住宅・街なみ絵画コンクール
下記の通り実施し、パレットごうつにて作品展示および表彰式を行った。幅広い作品を通して赤瓦景観に対する意識の向上を図った。
応募作品数：66点(小学生39点、中学生27点)
受賞作品数：24点(小学生13点、中学生11点)
作品展示：平成29年3月4日から3月12日まで
表彰式：平成29年3月12日



作品展示



表彰式の様子

- 平成29年1月26日 景観まちづくり講演会実施(参加者約150名)



講演会の様子

- 石州赤瓦利用促進事業
平成16年10月より事業を開始し、一定規模以上の石州赤瓦を使用する建築物の新增築および屋根替えに対して下記の通り交付している。

- ・ 重点地区および重点候補地区
2,000円/㎡(上限40万円)
- ・ 景観形成保全地区
1,500円/㎡(上限30万円)
- ・ 一般地域
750円/㎡(上限15万円)

平成28年度は新增築25件、屋根替え17件、合計42件分 4,480,000円の補助金を交付した。

事業名	建築確認事務費			予算科目	会計	01	一般会計
					款	08	土木費
事業開始年度	平成	年度	事業進捗率 %		項	05	都市計画費
担当部署	都市計画課		建築指導係		目	01	都市計画総務費
事業費			773,506 円	事業の目的・目標	限定特定行政庁を設置し、建築基準法第6条第1項第4号に該当する建築物の建築確認申請審査等の事務処理を行うことにより、事務処理期間の短縮や建築相談等に対する迅速な対応など、住民サービスの向上を図る。		
財源内訳	国庫支出金		円				
	県支出金		円				
	地方債		円				
	その他		773,506 円				
	一般財源		円				

施策の内容、実績、及び効果

○事業の内容

建築基準法に基づく建築物の確認及び完了検査の申請に対する審査業務などの建築指導行政の一部を処理する。

事務処理を円滑に行うため、台帳・帳簿登録閲覧システムを活用する。また、建築行政連絡会議等の技術的助言や懸案事項の統一の見解の情報・知識を得るため研修会議に参加する。

単位：円

区分	予算現額	決算額	備考
役務費	178,000	157,500	賠償責任保険料
使用料	213,000	212,544	データベースシステム利用料
事務費	511,000	403,462	旅費、需用費、負担金
合計	902,000	773,506	

○事業の実績及び効果

平成28年4月1日～平成29年3月31日受付

・建築確認申請件数	46 件	(483,665 円)
・(計画変更)件数	4 件	(17,570 円)
・完了検査申請件数	46 件	(641,030 円)
合計件数	96 件	(1,142,265 円)

事業名	公園施設長寿命化事業			予算科目	会計	01	一般会計	
					款	08	土木費	
事業開始年度	平成	年度	事業進捗率		%	項	05	都市計画費
担当部署	都市計画課		施設管理係		目	02	都市公園管理費	
事業費			3,261,600 円	事業の目的・目標	老朽化した公園施設が多いため、老朽化が進行した公園施設の改修を順次行う。			
財源内訳	国庫支出金		1,630,000 円					
	県支出金		円					
	地方債		1,600,000 円					
	その他		円					
	一般財源		31,600 円					

施策の内容、実績、及び効果

○ 公園補修工事の状況

江津市民体育館鋼製扉取替工事	648,000 円
浅利公園遊具取替工事	2,613,600 円

● 江津市民体育館鋼製扉取替



● 浅利公園遊具取替



事業名	住環境整備事業（東高浜市街地整備事業）		予算科目	会計	01	一般会計	
				款	08	土木費	
事業開始年度	平成 19 年度	事業進捗率		22 %	項	05	都市計画費
担当部署	都市計画課 市街地整備係			目	07	市街地整備事業費	
事業費		57,600,000 円		事業の目的・目標 東高浜地区は、狭い地域に老朽化した木造住宅等が密集している地区であり、利便性の高い駅前地区にありながら人口減少・高齢化が著しく進行している。この地区の人々が、安全で快適な利便性の高い生活を営むように生活道路、公園、共同住宅の整備を行う。			
財源内訳	国庫支出金	17,659,000 円					
	県支出金	円					
	地方債	39,900,000 円					
	その他	円					
	一般財源	41,000 円					

施策の内容、実績、及び効果

○事業の内容

市道港町東2号線の拡幅に伴う用地買収及び物件移転補償、市道港町東1号線、御幸通線の道路改良工事を行った。
 用地買収(182.54㎡)、物件移転補償費 2件

単位：円

区分	予算現額	決算額		備考
		H27繰越	H28	
委託料	1,407,240	0	1,407,240	建物調査、再算定委託料
工事請負費	21,787,200	8,915,640	12,787,200	市道新開1号線、港町東1号線改良工事
公有財産購入費	2,958,960	0	2,952,716	用地取得費
補償補填及び賠償金	31,069,841	10,822,169	19,408,672	物件移転補償費
事務費	1,376,759	162,191	1,144,172	旅費、庁費
合計	58,600,000	19,900,000	37,700,000	

○事業実施の状況

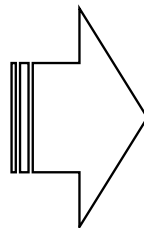
単位：円

区分	平成19～25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計
委託料	28,238,700	493,560	1,635,120	1,407,240	31,774,620
工事請負費	18,446,400		5,862,000	21,702,840	46,011,240
用地、補償費	132,489,181	68,286,481	2,593,299	2,952,716	206,321,677
都市再生住宅負担金	104,231,287		48,813,388	30,230,841	183,275,516
事務費	5,505,982	1,119,959	696,193	1,306,363	8,628,497
計	288,911,550	69,900,000	59,600,000	57,600,000	476,011,550

工事施工前



工事施工後



事業名	住環境整備事業（本町街なみ整備事業）		予算科目	会計	01	一般会計
				款	08	土木費
事業開始年度	平成 19 年度	事業進捗率 31 %		項	05	都市計画費
担当部署	都市計画課	都市計画係		目	07	市街地整備事業費
事業費		5,618,000 円	事業の目的・目標	江津本町地区の歴史や文化を活かしながら良好な住環境を整備し、地区の活性化と定住促進を図る。		
財源内訳	国庫支出金	1,781,000 円				
	県支出金	円				
	地方債	円				
	その他	円				
	一般財源	3,837,000 円				

施策の内容、実績、及び効果

○事業の内容

- 江津本町街なみ環境整備事業の見直し
- 住宅修景助成
- ゴミステーション整備（1カ所）

○事業の実績

- 江津本町街なみ環境整備事業の見直し
平成19年度～平成28年度の事業期間で建物の修繕や、小公園の整備、民間建物の修景助成などを行ってきたが、28年度は本事業の最終年度となることから、社会情勢や周辺状況の変化を踏まえた整備事業計画の見直しを行った。
- 住宅修景助成
平成19年度に定めた「江津本町地区街なみ環境整備事業補助金交付要綱」に基づき、地域の特性を活かした街なみ景観の向上に取り組むこととしている。
28年度は要綱に基づく修景整備基準に適合した下記2物件に対し、補助金を交付した。

単位：円

物件	対象工事	補助額
①	外壁及び塀の修繕	636,000
②	外壁修繕及び建具改修	1,364,000

合計 2,000,000



● ゴミステーション整備（1カ所）

本町の街なみと調和するデザインとするため、新たなゴミ箱の周囲に土壁色に塗装した塀を設け、来待色のがんぶり瓦を上部に設置した。



事業名	中心市街地整備事業		予算科目	会計	01	一般会計
				款	08	土木費
事業開始年度	平成 21 年度	事業進捗率 85 %		項	05	都市計画費
担当部署	都市計画課	市街地整備係		目	07	市街地整備事業費
事業費		549,818,760 円	事業の目的・目標	駅前地区再生整備計画の拠点施設である公共複合施設、交流広場及び駐車場並びに周辺市道を整備し駅前地区の活性化を図る。		
財源内訳	国庫支出金	149,443,898 円				
	県支出金	円				
	地方債	362,850,000 円				
	その他	31,256,102 円				
	一般財源	6,268,760 円				

施策の内容、実績、及び効果

○事業の内容

●駅前地区再生整備計画の拠点施設である公共複合施設の建設工事（H26～28年度）及び備品の購入、ならびに市道御幸通線、水源地通線の道路改良工事を行った。

単位：円

区分	予算現額	決算額		翌年度への繰越額	備考
		H27繰越	H28		
委託料	9,342,560	0	8,607,320	0	業務委託料
工事請負費	510,544,960	71,229,120	403,639,240	30,992,000	
用地費	0	0	0	0	
備品購入費	36,132,156	34,596,396	1,535,760	0	パレットごうつ 備品類
補償費	16,595,040	13,719,080	1,875,960	1,000,000	
補助金	3,100,000		2,100,000	0	まちづくり活動支援補助金
事務費	13,029,284	955,404	11,560,480	158,000	旅費、庁費
合計	588,744,000	120,500,000	429,318,760	32,150,000	

○事業実施の状況

単位：円

区分	平成21～25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計
委託料	61,116,300	40,792,240	8,880,840	8,607,320	119,396,700
工事請負費	10,113,600	513,153,640	554,184,560	474,868,360	1,552,320,160
用地、補償費	621,107,802	292,134,033	10,843,365	51,727,196	975,812,396
補助金	11,473,000	900,000	800,000	2,100,000	15,273,000
事務費	32,995,424	20,946,087	15,391,235	12,515,884	81,848,630
計	736,806,126	867,926,000	590,100,000	549,818,760	2,744,650,886



江津ひと・まちプラザ
～パレットごうつ～ 利用状況

事業名	住宅管理事業			予算科目	会計	01	一般会計
					款	08	土木費
事業開始年度	平成	年度	事業進捗率		項	06	住宅費
担当部署	都市計画課		施設管理係		目	01	住宅管理費
事業費			43,373,178 円	事業の目的・目標	市営住宅等の維持管理に要する経費。住宅管理事業1（経常的な経費）と住宅管理費2（臨時的な経費）からなる。老朽化した住宅が多いため、住宅管理事業2では、老朽化が進行した住宅（設備）の改修を順次行っている。		
財源内訳	国庫支出金		38,760,000 円				
	県支出金		22,197 円				
	地方債		円				
	その他		4,590,981 円				
	一般財源		円				

施策の内容、実績、及び効果

○住宅管理事業1と住宅管理事業2の内訳

事業名	事業費（円）	主なもの
住宅管理事業1 （経常的な経費）	31,591,609	委託料 23,164,326円
住宅管理事業2 （臨時的な経費）	11,781,569	工事請負費 8,672,400円

○住宅補修工事の状況（住宅管理事業2：工事請負費 8,672,400円）

江津中央団地4号棟化粧梁修繕工事請負費	1,296,000 円
市営住宅浅利曙団地修繕工事	5,346,000 円
嘉戸団地集会所外壁改修工事	1,436,400 円
江津中央団地集会所集会所エアコン更新工事	594,000 円

○管理代行等の委託に要した経費（住宅管理事業1：委託料 23,164,326円のうち）

市営住宅 管理代行業務委託料	17,769,310 円
市営住宅 指定管理業務委託料	2,821,580 円
島根県定住促進住宅管理委託料	1,606,620 円